

# SDGsに関するアンケート調査結果 （インターネットアンケート）

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



江戸川区は、誰もが安心して自分らしく暮らせる共生社会の実現に向けて、SDGsに積極的に取り組んでいます。

令和3年（2021年）7月

江戸川区

## 1 調査の目的

本調査は、区民のSDGsに関する認知度および求めているSDGsのゴールを把握し、今後の区としての認知度向上に向けたSDGsの取り組みおよびSDGsの達成、共生社会の実現に向けて必要な基礎資料を得るために実施した。

## 2 調査期間

令和3年6月21日(月)から令和3年7月11日(日)まで

## 3 調査方法

区公式ホームページのメールフォームを活用したインターネットアンケート

## 4 回答者

344人(アンケートページにアクセスし、メールフォームから回答した区民)

## 5 調査内容

- (1) SDGsの認知度
- (2) SDGsを知ったきっかけ
- (3) 取り組んでみたいSDGsのゴール
- (4) SDGsに取り組むにあたり知りたいこと
- (5) 区に取り組んでほしいSDGsのゴール
- (6) 区民への認知と理解の方法

## 6 調査結果(概要)

### (1) SDGsの認知度

- ・全体では278人(81%)が知っており、24人(7%)が全く知らなかった。
- ・若年層(30代以下)では、93人(82%)が知っており、6人(5%)が全く知らなかった。
- ・40代以上では、185人(80%)が知っており、18人(8%)が全く知らなかった。

### (2) SDGsを知ったきっかけ

- ・SDGsを知っている人は、仕事(会社)で知った人が最も多かった。

### (3) 取り組んでみたいSDGsのゴール

- ・ゴール11「住み続けられるまちづくりを」が最も多かった。

### (4) SDGsに取り組むにあたって知りたいこと

- ・「区の取り組みについて」が最も多かった。

### (5) 区に特に力を入れて取り組んでほしいゴール

- ・ゴール11「住み続けられるまちづくりを」が最も多かった。

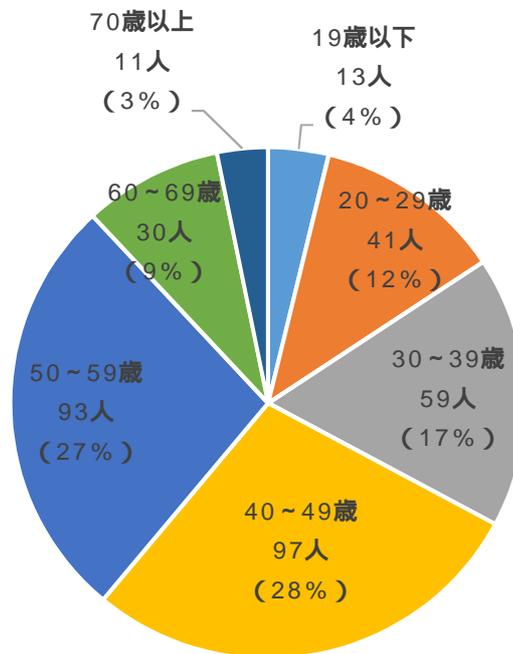
### (6) 区民のSDGsの認知と理解への施策方法

- ・「SDGsを体感できるようなイベントの開催」が最も多かった。

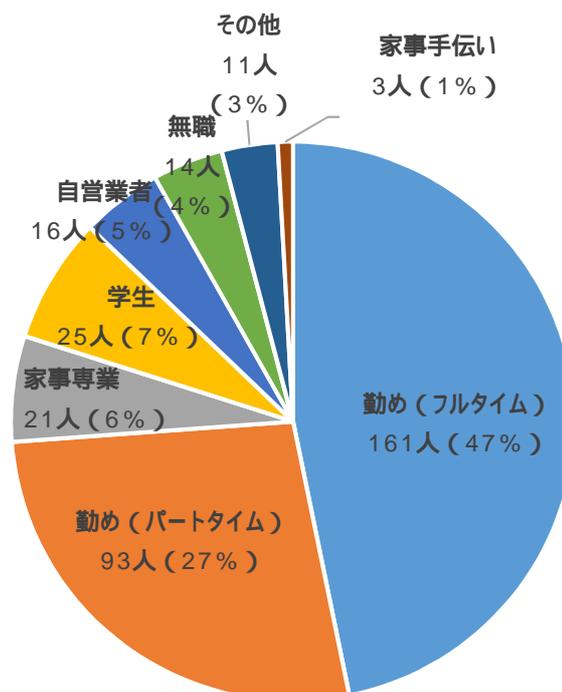
## SDGsに関するアンケート調査結果【詳細】

### 1. 回答者の属性

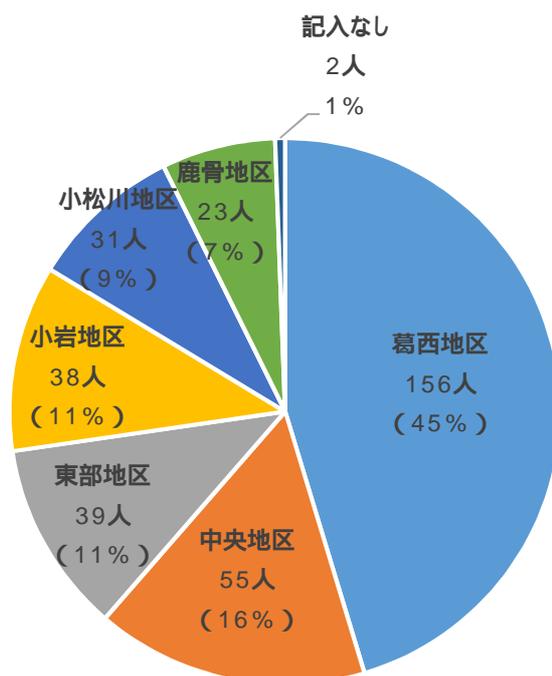
#### (1) 年齢



#### (2) 職業



### (3) 居住地域

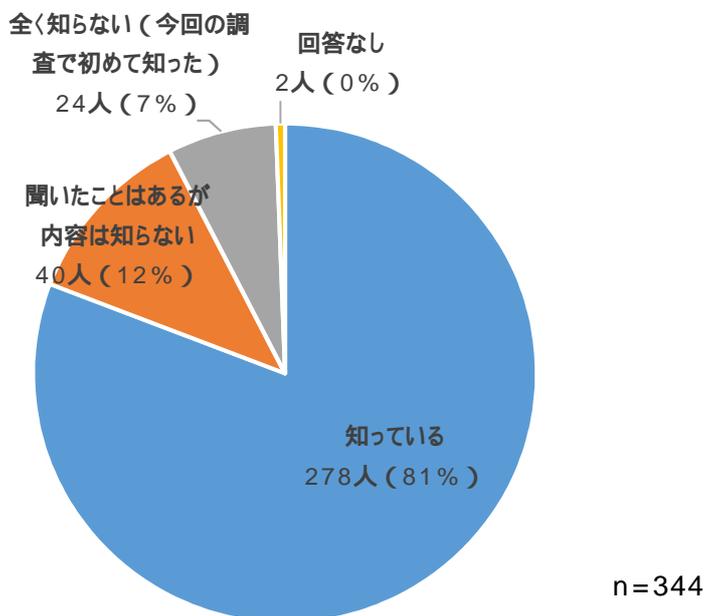


## 2. 調査結果

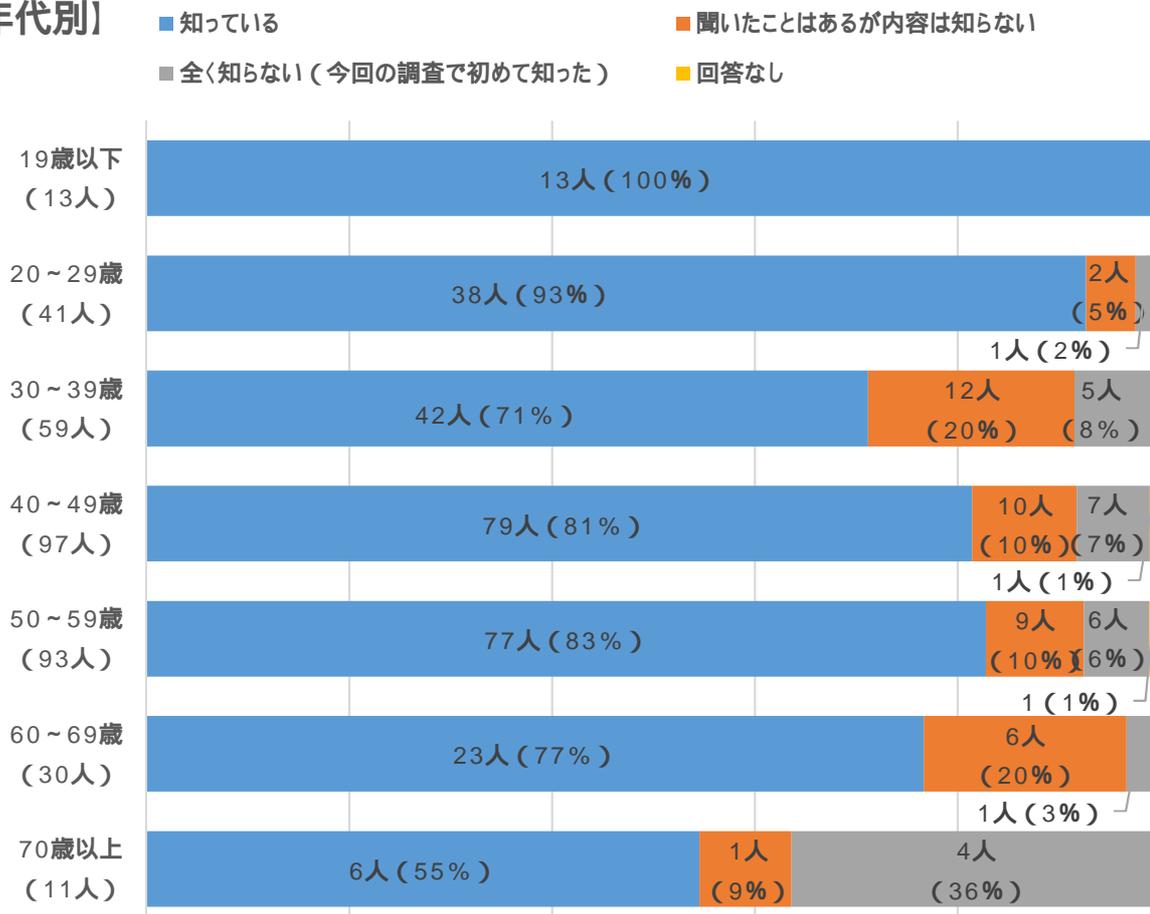
### (1) SDGsを知っていますか。

278人(81%)が知っており、24人(7%)が全く知らなかった。

#### 【全体】

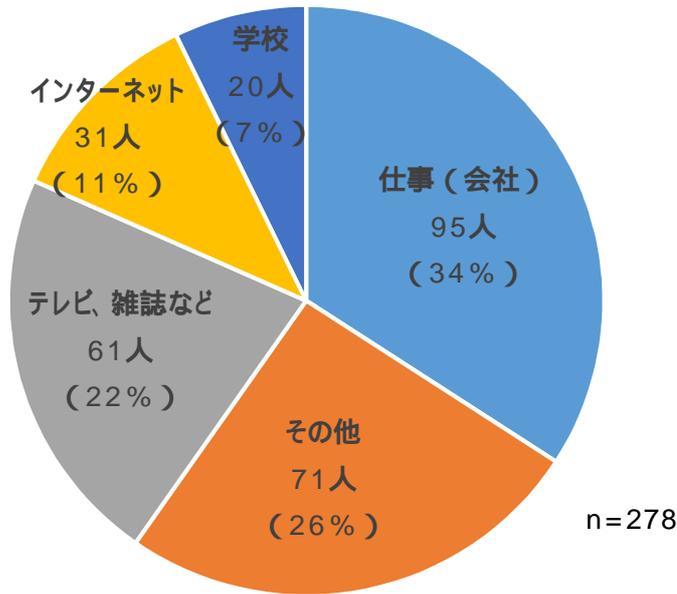


#### 【年代別】



(2) SDGsをどこで知りましたか。

SDGsを知っている人は、仕事(会社)で知った人が最も多かった。



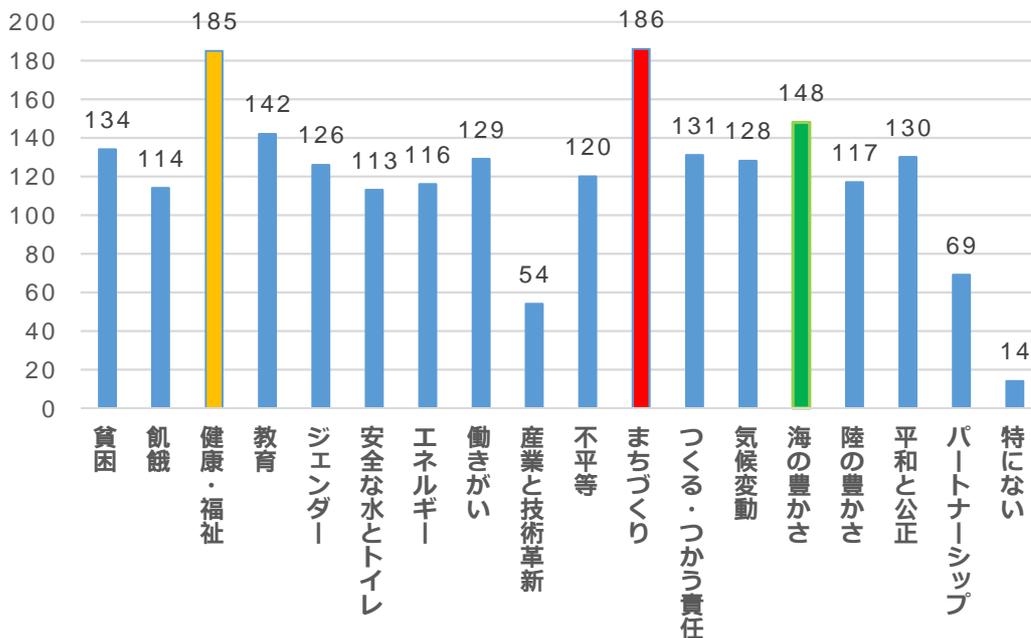
「その他」の内訳(回答の一部抜粋)

区の施設(区民館、コミュニティ会館、図書館) 新聞、ラジオ、  
ガールスカウト活動、子どもから聞いた 等

(3) あなたが取り組んでみたいSDGsのゴールをお答えください。

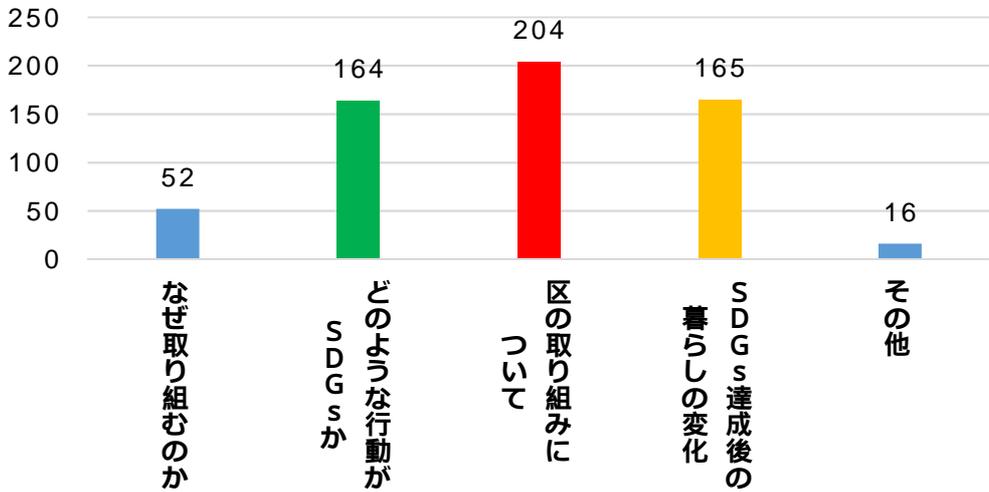
(複数回答可)

- 1位 まちづくり=ゴール11「住み続けられるまちづくりを」
- 2位 健康・福祉=ゴール3「すべての人に健康と福祉を」
- 3位 海の豊かさ=ゴール14「海の豊かさを守ろう」



(4) あなたがSDGsに取り組むにあたって知りたいことはどのようなことですか。  
(複数回答可)

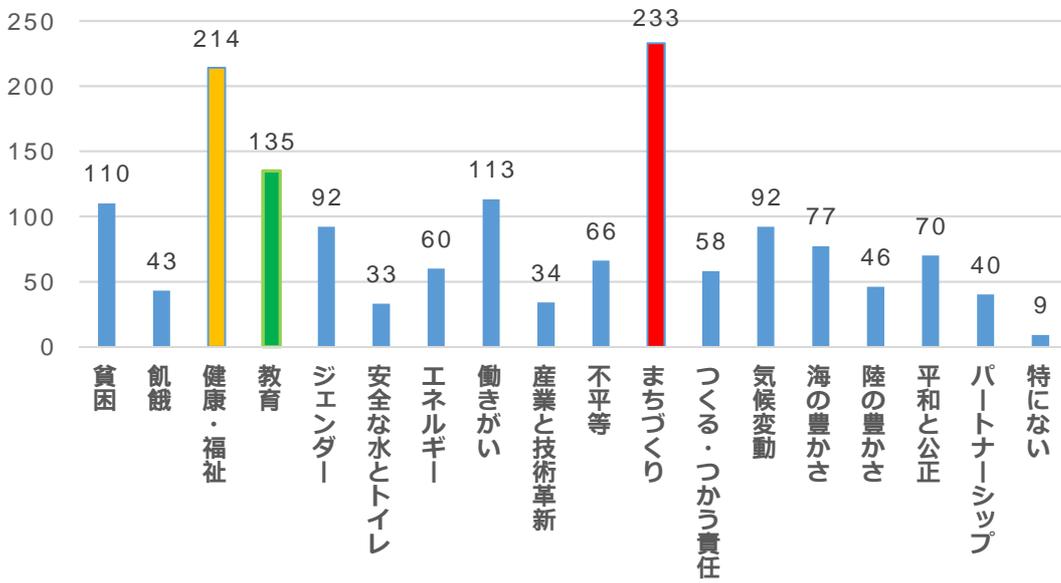
- 1位 区が取り組むSDGsについて知りたい
- 2位 SDGsを達成することで暮らしがどのように変わるのを知りたい
- 3位 どのような行動がSDGsなのかを知りたい



「その他」の内訳(回答の一部抜粋)  
 今の環境をどう変えていけるか、家庭・職場で何をすればSDGsなのか、  
 取り組みに参加する方法、区の取り組みの達成度・定期的な報告、区の課題 等

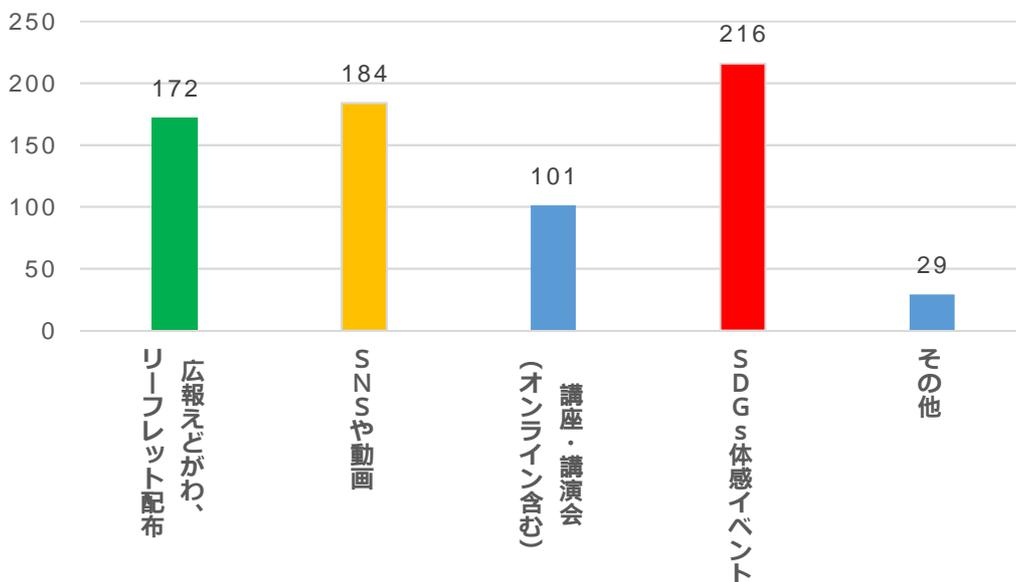
(5) SDGs 17ゴールのうち、江戸川区に特に力を入れて取り組んでほしいゴールを最大5つまでお答えください。

- 1位 まちづくり = ゴール11「住み続けられるまちづくりを」
- 2位 健康・福祉 = ゴール3「すべての人に健康と福祉を」
- 3位 教育 = ゴール4「質の高い教育をみんなに」



(6)江戸川区が区民のみなさんにSDGsを「知ってもらう」「理解してもらう」方法としてどのような方法が良いと思いますか。(複数回答可)

- 1位 SDGsを体感できるようなイベントの開催
- 2位 ツイッターやフェイスブック、YouTubeなど、SNSや動画の活用
- 3位 広報えどがわへの掲載や窓口でのリーフレット配布などによるお知らせ



「その他」の内訳(回答の一部抜粋)

小中学校の授業、同じ志の人との交流の機会、地域まつりやイベントでの取り組み、区内企業と連携、近隣自治体と連携、テーマを絞った具体的な取り組み、カタカナ言葉よりもっと響く言葉で語りかける、高齢者が多くネット拡散以外の取り組み、ポスター掲示(区内各所、駅・コンビニ・スーパー)等